

## 4.新聞記事

「Japan Times ST」  
一中・高図書館所蔵（バックナンバーも2年分あります。）

## 5.雑誌

<中・高図書館所蔵>  
「Hiragana Times」  
「多聴多読マガジン」  
・毎号必ずCDもついており、CDも貸出が可能です。  
・バックナンバーも保管しており、貸出が可能です。  
<名古屋女子大学学術情報センター所蔵>  
「英語教育」「新英語教育」

## 6.インターネット

リーダーズを読んで本屋さんのPOPを作ろう！コンテスト  
[http://www.mlh.co.jp/readers/readers\\_campaign.php](http://www.mlh.co.jp/readers/readers_campaign.php)  
NPO 多言語多読>英語多読  
<https://tadoku.org/english/>  
アルク>HEADLINE NEWS  
<https://www.alc.co.jp/beginner/article/headline/>

## 7.利用できる他の図書館

中・高図書館や、大学図書館だけでなく近くの公共図書館も活用しましょう。利用したい図書館のホームページを探し、蔵書を事前にチェックしたり、利用時間や利用方法なども調べておくともスムーズに利用できます。

愛知県図書館 <http://www.aichi-pref-library.jp/>  
→「県内横断検索あいぞうくん」で愛知県内の公共図書館の蔵書を一括して検索できます。  
国立国会図書館 <http://www.ndl.go.jp/>

最後に・・・  
このパスファインダーに載せた情報は、ほんの一例です。自分でも色々な情報の検索方法を考えて、もっと多くの情報を集めてみましょう。でも、一人で探すのに行き詰まったら、いつでも図書館のカウンターに相談にきてください。

### 第1クール 【英語】

## 「みんなで洋書を読んでみよう！」 に関する資料の探し方



- PATHFINDER(パスファインダー)とは、あるトピックを調べるために役に立つ資料を、わかりやすく紹介した1枚のちらしの意味です。
- ここでは「みんなで洋書を読んでみよう！」について必要な情報が発見できるようにいろいろな情報源の中からほんの一部を紹介します。
- 書名の前にある「」の数字は「分類記号」といって、本の背ラベルに表示されているもので、その図書がどこにあるかを示しています。
- わからないことがあったらカウンターでどんどん聞いてくださいね。

2018.5.17

名古屋女子大学中学校・高等学校 図書館

# ●●●さまざまな情報メディアを知ろう●●●

- ◇図書    ◇雑誌    ◇新聞    ◇CD-ROM
- ◇インターネット    ◇オンラインデータベース

## 1.手がかりとなるキーワード

いずれのメディアを使用するにも、まず手がかりとなるキーワードをたくさん集めることが情報を早くみつけるポイントとなります。

【「みんなで洋書を読んでみよう！」に関するキーワードの例】

英語 洋書 多読 read extensively ペーパーバック

## 2.テーマの理解

百科事典やテーマに関係する事典・辞典を使うとトピックを理解するために必要な情報や関連する情報を集めることができます。これらを参考図書（レファレンスブック）といいます。情報を探すには、索引（さくいん）を使うのがコツです。

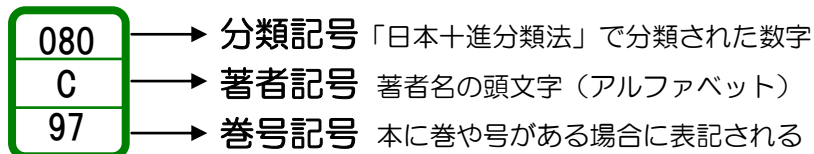
- 〔031/G/2017〕 「現代用語の基礎知識 2017」
- 〔031/P/12〕 「総合百科事典 ポプラディア 索引」
- 〔031/S/31〕 「世界大百科事典 索引」

\*データベース「ジャパンナレッジ」も使えます。  
図書館HPのバナーをクリックし、TOPページの「ログインする」ボタンを押すと検索ページに行きます。使い終わったら、ログアウトを忘れずに。



## 3.図書

図書館の本は「日本十進分類法（NDC）」で分類された数字の順に並べられています。その数字は、「分類記号」といって、本の背に貼ってあるラベルに記載されています。一例を紹介しますので、確認してみましょう。



## 「みんなで洋書を読んでみよう！」に関する図書

図書館には、たくさんの洋書がそろっています。それも、読み応えのあるものから簡単なものまでレベルは様々です。ぜひ、洋書にチャレンジしてみてください♪

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>〔080/C/97〕</li> <li>〔080/C/259〕</li> <li>〔375/T〕</li> <li>〔081/I95/834〕</li> <li>〔837/J/1~5〕</li> <li>〔837/W/1~5〕</li> <li>〔933/R〕</li> <li>〔837/B〕</li> <li>〔837/J〕</li> <li>〔837/H〕</li> <li>〔837/D〕</li> <li>〔837/H〕</li> <li>〔837/P〕</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>「英語は多読が一番！」</li> <li>「楽しく習得!英語多読法」</li> <li>「英語多読・多聴指導マニュアル」</li> <li>「英語に好かれるとっておきの方法」</li> <li>「英語で読む日本昔ばなし1~5」</li> <li>「英語で読む世界昔ばなし1~5」</li> <li>「Harry Potter and the sorcerer's stone」</li> <li>「Lorna Doone」</li> <li>「Washington Square」</li> <li>「The Prisoner of Zenda」</li> <li>「Silver Blaze and Other Stories」</li> <li>「The Trumpet-Major」</li> <li>「Ring of thieves」</li> </ul> |
|--|---|

図書館 HP の蔵書検索システム（OPAC）を使って、他にも調べてみましょう。

### 【中・高図書館のホームページ】～OPACの使い方～



「フリーワードで探す」をクリックすると蔵書検索システムのウィンドウが開きます。空白に自分の思いついた言葉を入力して検索してみましょう。

大学図書館の蔵書も検索できます。大学に読みたい本が見つかったら、直接大学に行くか、中・高図書館のカウンターに相談にきてください。

ジャパンナレッジの利用は、このバナーをクリックしてください。TOPページが開いたら、右上の「ログインする」というボタンをクリックすると検索画面が開きます。使い終わったら、画面右上の「ログアウト」ボタンを押しましょう。